

読書でビジネス力をアップする(第71回)

お金の疎い28歳会社員が学ぶ、お金付き合い入門

2021.04.01



お金の絶対にお金で絶対にお金が残る！
加谷瑠一 著、プレジデント社

お金の本です。お金との付き合い方を見直して、お金の不安を解消します。仕事はもちろん、家族、住まい、老後まで、一生使えるお金の教養が身に付きます。先の見えない時代に、コロナ禍が追い打ちをかけています。不安は、募るばかりです。中でも大きいのが「お金の不安」です。その不安にプロが、確実に財産を増やす方法を教えます。

本書は、お金の貯め方、使い方、増やし方、稼ぎ方などを分かりやすく解説してくれます。著者との対話形式になっていますのでスラスラ読めて、理解も深まると思います。若い人の中に、お金のことで悩む人が増えています。そんな悩める若い人たちのお金の不安を解決します。初歩的ですが、本質に切り込む内容になっています。

初めにお金の不安の正体を明らかにした上で、お金の貯め方、使い方、家族のお金、住まい選び、増やし方、稼ぎ方、お金から自由になるという順番で進んでいきます。貯金目標の立て方、口座管理の技術、固定費の減らし方、副業、投資、さらにはマイホーム、保険、そして結婚相手の選び方まで、お金の観点から解説してくれます。

読めば、本当のお金の教養が身に付きます。その結果、お金の不安から解放されるはずですが、そのために必要な教養とヒント、ノウハウが詰まっています。お金の不安を感じている人はもちろん、もっと生活に余裕が欲しい、自由な人生を謳歌したいと考える、特に20～30代のビジネスパーソンにお勧めです。

お金は大事です。でも、お金のことは学校では教えてもらえませんが、周囲の人もなかなか教えてくれませんが、日本には昔から「お金の話はタブー」という風潮があるからです。だから知識が無いまま不安だけが募ります。

著者も言っていますが、不安は、よく分からないから生まれます。暗闇が不安なのと同じです。疑心暗鬼というように、分からないから怖いのです。もちろん、未来について確かなことは誰にも分かりません。今回のコロナ禍のことも、誰も想像していなかったことです。それでも、ある程度、予測はできることもあるものです。

分かること、予測できることからつかんでいく… 続きを読む